

令和2年度 沼津中央高校 防災初期マニュアル

身の安全を守ることは全てに優先する

台風等悪天候への対応

家庭	午前6時⇒沼津市に『 暴風警報 』が発令中の場合は 終日休校 とする。 また、各自の居住もしくは通学経路の市町に同警報が発令中の場合は自宅待機とするが欠席とはしない。 その他の『警報、注意報』⇒原則、身の安全を確保して 登校 する。
学校	下校時刻に帰宅困難となることが予想される ⇒ 授業中止または学校待機⇒下校 下校時刻には安全下校が予想される ⇒ 平常授業

「特別警報」への対応

どのような時間帯、場所においても、ただちに命を守るための行動（登校は不要、自治体の指示に従う等）をとること。

- ※1 自己判断が基本です。
- ※2 地域外は該当しません。
- ※3 状況に応じて『すぐメール』を配信します。

地震への対応

地震「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」への対応

- 登校前 ⇒ 自宅で保護者と共に行動する。又は学校の指示（すぐメール）を待つ。
- 登・下校時⇒ 原則として帰宅、又は公共機関等の指示により避難する。
但し、学校の近くに来ている場合は登校する。
- 授業中 ⇒ ただちに授業を中断する。教員の指示に従う。

大規模地震発生時の対応

- 登校前 ⇒ 自宅で保護者と共に行動する、又は学校の指示（すぐメール）を待つ。
- 登・下校時⇒ 直ちに帰宅又は公共機関等の指示により避難状況により学校に避難する。
- 授業中 ⇒ 安全を第一に考え保護。安全の確認がされ次第、徒歩による下校。

津波への対応

津波到達時間の情報収集

- 登校前 ⇒ 自宅で保護者と共に行動する、又は学校の指示（すぐメール）を待つ。
 - 登・下校時⇒ 公共機関等の指示により避難、状況により学校に避難する。
 - 授業中 ⇒ 教員の指示に従い、状況に応じた避難する。
- ◎到達時間が **10分以内** ⇒ **校舎北館南館の3～4階に避難**
- 1時間以内 ⇒ 北（海拔の高い方角）へ避難する。
 - 1～2時間 ⇒ 津波がおさまってから下校する。
 - 3時間以上 ⇒ 保護者との打ち合わせに従い行動する。

緊急防災組織

- 1 校長★
- 2 教頭★
- 3 教頭★
- 4 事務長★
- 5 教務課長
- 6 生徒課長
- 7 第一学年主任
- 8 第二学年主任
- 9 第三学年主任

指示命令順は上記者番号からとし、不在時は
繰り返す。命令を受けた結果を命令者に直接事後報告し
て、意思疎通を図る。

- ・休日、勤務時間外に**震度5強以上**の地震発生時には**沼津市在住職員**は本校に急行し、対処する。（詳細は別紙マニュアル）
- ・**震度6以上**は職員全員が緊急勤務する。
- ・重要物件の搬出は実施しない。
- ・鍵保管者は★印とする。

準備、確認事項

- ・ヘルメット保管場所（職員記名）
- ・備蓄品(2～3日)
水 8トン
乾パン 700食
毛布 110枚
医薬品等
- ・ラジオ(情報源)
懐中電灯
職員室と事務室
校長室
- ・本校は沼津第五地区の避難地であり緊急時に近隣住民が避難して来る。
応急危険度判定士(公的機関)が認めた場合のみ
アリーナを開放する。

すぐメール 連絡網(情報伝達・安否確認)

- ・ **情報発信訓練** 教頭、事務、広報、総務課
- ・ **情報伝達完了訓練** 生徒、職員
(安否確認の訓練)